

名城大学 自然災害リスク軽減研究センター (NDRR)
第5回定期講演会「巨大津波・高潮災害に備える」
開催のご案内

平成26年度定期講演会を次の通り開催いたします、多数の方々のご参加をお待ちしております。

日時：平成26年11月7日（金） 16:30～17:30

場所：名城大学研究実験棟Ⅱ 多目的室（2F K261室）

講師：川崎 浩司（名城大学特任教授・(株)ハイドロソフト技術研究所）

題目：巨大津波・高潮災害に備える

参加費無料・事前申込不要

連絡先：葛 漢彬（理工学部社会基盤デザイン工学科）

【講師紹介】

略歴

平成5年3月 名古屋大学工学部土木工学科卒業
平成7年3月 名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻博士課程前期課程修了
平成10年3月 名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻博士課程後期課程修了
平成10年4月 大阪大学大学院工学研究科土木工学専攻・助手
平成16年4月 名古屋大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻・助手
平成17年4月 名古屋大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻・助教授
平成19年4月 名古屋大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻・准教授
平成26年4月 (株)ハイドロソフト技術研究所・執行役員兼研究開発センター長
平成26年4月 名城大学特任教授

主な受賞

平成14年5月 平成13年度土木学会論文奨励賞
平成19年11月 2007年度土木学会海岸工学委員会海岸工学論文賞
平成20年11月 2008年度土木学会海岸工学委員会海岸工学論文賞
平成21年10月 2009年日本災害情報学会廣井賞（社会的功績分野）（団体受賞）
平成25年5月 平成24年度土木学会中部支部技術賞
平成25年8月 2012年度日本混相流学会貢献賞

「自然災害リスク軽減研究センター (NDRR)」は、文部科学省平成24年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「21世紀型自然災害のリスク軽減に関するプロジェクト」を実施・運営する組織です。本研究プロジェクトは、都市域での震災や、集中豪雨に伴う流域圏の水害・土砂災害など、現代社会が直面している自然災害を「21世紀型自然災害」と位置付け、そのリスクを適正に評価し、かつ軽減をはかる方策を提案してゆくことを目的としています。